

日中の未来の架け橋へー中国の高校生32名来日 北海道から沖縄まで1年間の留学生活が始まります！

国際交流基金(ジャパンファウンデーション)日中交流センターでは、中国の高校生が日本で約1年間学校生活を送る「心連心:中国高校生長期招へい事業」を行なっています。

本事業は、中国政府が推薦する、日本語を学習中の高校生を選抜し、約一年間の日本滞在の機会を提供するもので、日中両政府間の合意に基づく事業として2006年度より開始されました。今年7年目を迎えます。

第七期生となる高校生は32名。日本滞在中は、日本全国各地(北海道から沖縄までの23都道府県)の高校で、日本の高校生と同じ授業を受け、クラブ活動にも参加します。

また、一般家庭でのホームステイや学校の寮で日本人と生活を共にします。日本での生活を通して日本の社会と文化を知ってもらい、また彼らが直接日本人と交流することで、“人”と“人”の心のつながりをつくり、信頼関係を築くことをめざしています。

中国人高校生が、日本各地で留学生としての生活を始めるにあたり、東京でオリエンテーションを行い、8月31日に来日歓迎レセプションを開催します。



※参加は関係者、招待者のみですが、取材をご希望の方は下記担当までご連絡ください。

心連心:中国高校生長期招へい事業 第七期生 来日歓迎レセプション



- 日時 2012年8月31日(金) 18:00~20:00
- 会場 国際交流基金 JFIC ホール さくら
東京都新宿区四谷4-4-1 東京メトロ丸ノ内線 四谷三丁目駅より徒歩3分
- 特別協力 全日本空輸株式会社

事業詳細、過去の参加者の活動の様子、卒業生の日記などは、「心連心」ウェブサイトをご覧ください。

<http://www.chinacenter.jp/>

【お問合せ】 国際交流基金 日中交流センター 担当: 諸田(もろだ)/後井(ごい)
電話: 03-5369-6074 E-mail: jc-info@chinacenter.jp